

宮崎牛

Miyazaki Gyu

3

2014

No.64

<http://miyazaki.lin.gr.jp/>



ひでまさみつ
秀正実

間接検定「脂肪交雑」
全国歴代最高成績 [4.5]

県有種雄牛「秀正実」が、間接検定で脂肪交雑 [4.5] という全国歴代1位の成績を収めました。平成26年10月にはフィールド検定も判明予定であり、今後本県の肉用牛改良において活躍が期待されます。



contents

JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会を開催	From 経済連	… 1
『宮崎牛』の海外販路拡大への取組 Part2	From 宮崎県	… 2
JA宮崎経済連主催 「宮崎牛すき焼き晩餐会」開催	From 経済連	… 4
地域の畜産を支えるコントラクター	From 畜産協会	… 5
平成26年 新春和牛懇談会 <small>おもてなし</small> 想・手・為し 和牛オリンピック2017	From 全和県支部	… 7
種雄牛 間接検定 枝肉成績判明	From 県家畜改良事業団	… 8
新規種雄牛紹介	From 県家畜改良事業団	… 10
東アジアでは、口蹄疫の発生が継続しています!!!	From 宮崎県	… 11

JA 宮崎経済連系統和牛枝肉共励会を開催

平成26年2月18日(火)、JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会が㈱ミヤチク高崎工場で開催されました。県内より選抜された80頭の出品の中から、JAこばやしの鳥丸軍三さんが金賞に輝き、その後のセリでは、1キロ当たり7,000円(3,320千円)と高値で取引されました。

また、銀賞にJA日向の林田志朗さんが入賞されました。

今回の開催目的は、宮崎県内における肉用牛の資質向上と経営安定を図るため、系統農家及び組織が一丸となって肥育技術を研鑽し、宮崎牛の更なる発展と系統共販体制による販路拡大を図ることを目的として開催いたしました。

金賞を受賞した鳥丸軍三さんと奥さんの清子さん



JAこばやし 鳥丸軍三

性別	去勢
父	秀菊安
2代祖	美徳国
3代祖	茂福
枝重	474.4kg
ローズ芯	84cm ²
ばら厚	8.4cm
脂肪厚	1.7cm
歩留基準	78.4
BMS No	12
単価	7,000円

金賞に輝いた枝肉



JA日向 林田志朗

性別	去勢
父	秀菊安
2代祖	勝平正
3代祖	福之国
枝重	516.1kg
ローズ芯	66cm ²
ばら厚	9.2cm
脂肪厚	2.3cm
歩留基準	75.6
BMS No	12
単価	5,030円



JA児湯 山本嘉寿視

性別	去勢
父	秀菊安
2代祖	忠富士
3代祖	平茂勝
枝重	519.0kg
ローズ芯	82cm ²
ばら厚	10.0cm
脂肪厚	2.6cm
歩留基準	77.9
BMS No	12
単価	4,510円



JAはまゆう 鎌田秀利

性別	去勢
父	福之国
2代祖	秀菊安
3代祖	安平
枝重	532.1kg
ローズ芯	83cm ²
ばら厚	10.6cm
脂肪厚	2.3cm
歩留基準	78.5
BMS No	11
単価	4,200円



JA西都 大崎貞伸

性別	去勢
父	秀菊安
2代祖	美徳国
3代祖	福之国
枝重	514.6kg
ローズ芯	79cm ²
ばら厚	8.8cm
脂肪厚	1.8cm
歩留基準	77.5
BMS No	11
単価	4,010円

『宮崎牛』の海外販路拡大への取組 Part2

～ 宮崎牛が世界へ羽ばたくために【アメリカ編】～

『宮崎牛』の東南アジアへ向けた販路拡大の取り組みについては、前号で紹介しましたが、今回は、アメリカへ向けた取り組みについてご紹介します。

● 輸出開始からこれまでの状況

『宮崎牛』のアメリカへの輸出は、平成2年に対米輸出認定を受けたミヤチク高崎工場において開始しています。その後、平成12年の口蹄疫発生により輸出が停止し、平成18年11月に再開しましたが、平成22年の口蹄疫により再び停止していました。

日本からアメリカへの牛肉輸出は平成24年8月に再開され、『宮崎牛』は平成24年9月から再開しましたが、これまでと同様に鹿児島、群馬等の他産地とともに「WAGYU (和牛)」として販売されていました。

しかしながら、全国和牛能力共進会において2連覇を達成し、日本一の和牛ブランドとなった『宮崎牛』を世界へPRするため、本県単独でアメリカでの販路拡大を推進する活動を展開してきました。

■ ニューヨーク

従来のアメリカへの出荷は西海岸が中心であったため、平成25年4月に県と（株）ミヤチクで、東京に本社を置く輸出業者とともに、『宮崎牛』のニューヨークでの販売網開拓活動を展開し、ニューヨークの有名ステーキハウスや卸売業者による取引が始まりました。

さらに、平成25年10月にニューヨークで開催された、輸入業者主催による日本食レストランショーや卸売業者主催による宮崎牛プレゼンテーションに合わせて、県、経済連、ミヤチクによる販売促進活動を展開しました。



【販売促進活動中に眺めた
ニューヨーク マンハッタン
の風景】
(ニュージャージー州から)

レストランショーでは、『宮崎牛』ブースを設け、現地日本人シェフによる『宮崎牛』の調理方法の実演や試食を行いました。来場者に変大好評で、その後、新たに取引を開始したステーキハウスもありました。



【レストランショーにおける『宮崎牛』ブース】
日本食レストラン「Sakamai」オーナーシェフ秋山氏
(宮崎市出身)による『宮崎牛』の調理実演、試食

宮崎牛プレゼンテーションでは、ニューヨークの有名店のシェフ約20人が参加する中、『宮崎牛』についてのプレゼンやトリミング方法について紹介した後に、日本人シェフによる宮崎牛炙り寿司等の実演、試食を行い、「EXCELLENT!! (素晴らしい、とても美味しい)」といった声が数多く上がりました。



【プレゼンテーション】
(県畜産振興課)



【トリミング方法の実演】
(株) ミヤチク



【調理の実演、試食】
(日本人シェフ (阿部氏))

■ ハワイ

平成25年9月には、アメリカの高級リゾート地である「ハワイ」での販売網開拓活動を展開し、現地法人への『宮崎牛』に関するプレゼンテーションとレストラン及び卸売業者への営業活動を行いました。

ハワイでは、一部高級日本食料亭などで『宮崎牛』が取引されていますが、今回の新たな活動により、『宮崎牛』が高い品質（肉のうま味、芳醇な香り）であることが十分に理解され、日本食レストランなどでの取引を開始しました。



【高級ゴルフリゾートホテルにおける販売活動】『宮崎牛』の試食で絶賛され、PGAツアーのソニーオープンで宮崎牛が提供されました。



【『宮崎牛』を取り扱う現地法人】



【高級ブライダル&レストラン】

● 販売促進活動の成果と今後の課題

対米輸出再開後の活動により、今年度のアメリカへの宮崎牛の輸出量は昨年度の倍以上となる40トンを超えました。また、本年2月からは、ミヤチク都農工場からも対米輸出を開始しており、『宮崎牛』のアメリカへの輸出体制が整備されました。しかし、牛肉の輸出拡大について全国的に取り組まれていることから、他の和牛産地との競争が激化することが予想されます。

今後『宮崎牛』が世界に誇れる和牛ブランドとして、大きなマーケットであるアメリカで販路を拡大していくためには、①高品質な『宮崎牛』を安定的に輸出していくこと、②『宮崎牛』の素材としての素晴らしさを伝えていくことが重要となります。これからも関係者一丸となってアメリカにおけるPR活動の取組強化を図っていきますので、生産現場においても「安心・安全で美味しい宮崎牛」をしっかりと生産していきましょう。

JA宮崎経済連主催 「宮崎牛すき焼き晩餐会」開催



主催者挨拶：羽田会長（写真上）、来賓挨拶：河野知事（写真中）、県商工会議所：米良会頭（写真下）

JA宮崎経済連は、首都圏における『宮崎牛』の認知度向上を目的として3月7日（金）に、ホテルニューオータニ（東京都千代田区紀尾井町4-1）にて「宮崎牛すき焼き晩餐会」を開催しました。

また、宮崎県産の農畜産物や焼酎、宮崎の観光地の紹介も実施しました。イベントでは、『宮崎牛』を使用し、レストランモナリザのオーナーシェフでもあるフレンチの巨匠・河野透シェフ（宮崎県出身）プロデュースの「宮崎牛すき焼き」をメインとした宮崎県の農畜水産物を使用した特製コース料理450食（参加費8,000円）を提供しました。

また、ゲストに宮崎県出身のモデルである神戸蘭子さん、そして、2月22日にマカオで自身プロ初の海外戦に勝利したばかりのプロボクサー・村田諒太選手のゲスト2名をお招きしてトークショーを実施しました。

さらに宮崎県を代表する伝統芸能「日向ひょっとこ踊り」等によるパフォーマンス等もあり、農畜水産物をふんだんに使った至高のコースメニューを十分に堪能頂きました。

今後の展開としては、首都圏での宮崎牛の販路拡大活動を継続して取り組み、『宮崎牛』の認知度の向上を図りながら、宮崎牛取扱の指定店を増やして、2020年の東京オリンピックを見据えた取り組みにつなげていきます。



左から満腹大帝、村田諒太さん、神戸蘭子さん、河野透シェフ、ひいーくん

シンボリックステージ：宮崎牛（写真上）・農産品（写真下）の展示

コースメニュー

アミューズ	さつま芋の黒ゴマ風味とキャベツのムース仕立てイクラ添え
前菜	白チョウザメのマリネ宮崎野菜入りリクスス日向夏風味ソース
前菜	ネギ類のフランと人参のポタージュ宮崎牛コロコロステーキと共に
魚料理	宮崎県魚オオニベのロースト宮崎野菜のバター仕立てキンカン風味のブルブランソース
肉料理	宮崎牛のすき焼きパリジェンヌ風
デザート	さがほのかとデュエット奏でるますカルポーネチーズクリーム 爽やかなバルサミコヴィネガーと共に
他	コーヒーまたは紅茶、パンとバター

会場内の様子



メインのすき焼き



地域の畜産を支えるコントラクター

宮崎県コントラクター等協議会

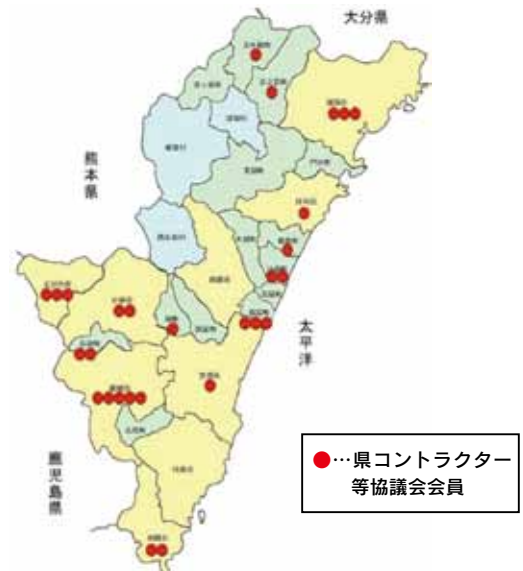
飼料価格高騰対策や海外悪性伝染病の侵入防止の観点からも、自給飼料の生産拡大は、非常に重要となっています。しかしながら、飼料を増産しようと思っても、「高齢で飼料がつかれない」とか、「規模を拡大したので飼料をつくる余裕がない」、「飼料機械を購入したいが負担が大きい」などの理由から、飼料づくりができない方も多いと思います。

こうした課題を解決する方法として、畜産農家に代わって飼料づくりを行うコントラクターの活用があります。県では、コントラクター組織の育成・強化を図るために、宮崎県コントラクター等協議会を通じ、コントラクター組織への支援を行っています。

今回、協議会の取組と、延岡市を中心に活動する「延岡アグリエンタープライズ粗飼料対策部会」の取組についてご紹介いたします。

宮崎県コントラクター等協議会

宮崎県コントラクター等協議会は、平成24年1月、設立されました。会員はコントラクター25組織、TMRセンター3組織、賛助会員は市町村、農協及び関係団体等で構成されています。コントラクター等の活動が広がることで、自給飼料の確保や飼料づくりの省力化やコスト軽減など、畜産農家の経営改善が期待できることから、県協議会では、研修や先進事例視察、各種調査及び補助事業等への支援等を通じ、コントラクター等の育成や利用拡大に向けた取組を行っています。



●「コントラクター」とは、農家の依頼を受け、農業機械と熟練した作業員を派遣し、作業を代行する農作業受託組織のうち、飼料の生産・収穫調整等を担う組織です。

●「TMRセンター」とは、牛に必要な牧草、濃厚飼料、ミネラル、ビタミン等を混ぜて栄養バランスを整えてつくる飼料であるTMR（Total Mixed Rations）を製造、販売する事業体。例えるなら、TMRは、牛の給食や宅食にあたり、TMRセンターは給食センターといえます。

中山間地域の飼料づくりを担うコントラクター

延岡市で活動する「延岡アグリエンタープライズ粗飼料対策部会」（松田武文 部会長）は、稲わら等の収集・調整を行うとともに（平成25年度実績、約40ha）、延岡市の三北（さんきた）と呼ばれる北方町、北浦町、北川町の山間部の畜産農家に向けた稲わら等の流通を、延岡市やJA延岡等の支援の下、精力的に取り組んでいます。

同部会では、耕種農家の水田でロールバレーとラッピングマシンを駆使しながら、稲わら等をロール状にしてラッピングし、地元の畜産農家へ販売しています。

また、同部会は、耕種農家への稲わらの代価として、（有）延岡地区有機肥料センターと連携して堆肥を散布しているため、地域の水田の保肥力維持・増強につながり、循環型農業の一翼をも担っています。

自らも酪農を営む松田部会長は、本年1月、優れた技術で経営に取り組んでいる農業者に贈られる「第56回宮崎日日新聞農業技術賞 畜産部門」を受賞されました。松田氏の「粗飼料の自給は、経営を安定させるには必要不可欠」との理念は、同部会の活動を支えているように感じたところです。

県内の山間部の多くは、条件の良い農地が少なく、地域の高齢化も進み、飼料の確保が容易ではありません。今後、このような平地地域と山間部とをつなぐ地域間流通が、県内で広がることに大きな期待が寄せられます。

今回、延岡市の延岡アグリエンタープライズ粗飼料対策部会の事例を紹介いたしましたが、この他にも、県内でコントラクターやTMRセンターが活動しています。

今後も、当協議会では、本県における飼料基盤の担い手としてコントラクター等が更に活躍できるよう支援していきます。



【収集作業。1日に約200ロール収集】



【山間部に向けて、出荷を待つ稲わら】



平成26年 新春和牛懇談会
想・手・為し 和牛オリンピック2017
(目標) (対策) (実践)

去る平成26年1月7日、公益社団法人全国和牛登録協会宮崎県支部主催の平成26年新春和牛懇談会が宮崎観光ホテルにおいて開催され、県内の和牛改良に携わる支所（畜連・農協）及び畜産関係団体から約60名が集いました。公務多忙の折、懇談会にご臨席賜りました宮崎県知事 河野 俊嗣 氏 から激励の言葉を頂きました。

来賓挨拶に続いて、『第11回全国和牛能力共進会への想い』と題して、公益社団法人全国和牛登録協会事務局長の 穴田 勝人 氏 から講演を頂きました。その中で『全国和牛能力共進会』へ挑戦することとはどのようなことか話されました。一つ目として、全共に挑戦することによって未来を拓くことにつながり、限られた人だけの挑戦でなく目指したすべての人に成長を促すこと。二つ目として一流に触れることによって自らや地域のレベルを高めることにつながる。三つ目として出品対策のためにどのようなことをしてきたか振り返りながら取り組むこと、目指した一日一日の積み重ねが大切であること。四つ目として、全共はゴールではなく和牛の未来創造のためのスタートであることなど全国和牛能力共進会に対する想いを話されました。

また、和牛を取り巻く環境は、会員数の減少や登記登録頭数の減少、生産資材や飼料価格の高騰などにより厳しさを増している状況にあるが、魅力ある経営により生産基盤強化を図ることが必要で、日常の登録事業を通じた改良の成果を検証し、今後の和牛改良の方向性を明示しながら時代の要求に応じた改良を目指して5年に一度開催される全国和牛能力共進会を通じて、和牛の魅力を伝えていくことも重要と説明され、第11回全国和牛能力共進会への挑戦に燃える全国各県の様子を紹介頂きました。宮崎県は平成21年以降生まれの若い種雄牛での挑戦が必要となるが地域全体の取組みにより連覇することで、更に和牛の魅力を伝え、未来が拓かれていくよう波及効果にも期待したいと話されました。

次に、『和牛オリンピック2017 チーム宮崎の挑戦』と題して宮崎県支部の 長友明博 業務部長が講演を行いました。これまでに開催された全国和牛能力共進会における宮崎県の成果やテーマ等説明しました。そして、今回は『日本一を目指す前に、日本一の努力と準備をすることをめざすこと』を強く呼びかけました。**想（目標）⇒テーマを的確に持つこと、手（対策）⇒幅広く万全に行うこと、為し（実践）⇒満足せず貪欲に行うことが大切で、第11回全国和牛能力共進会を勝ち取るためには平成26年が重要、今年が勝負の年であると力説しました。**



意見交換では、第58回宮崎県畜産共進会開催予定地の西臼杵支所を先頭に、各地域より先を競って第58回県畜産共進会及び第11回全国和牛能力共進会に向けての想いが語られ、他地域には絶対負けたくないという想いが強く伝わってきました。更には、宮崎牛の改良や宮崎牛へ寄せる熱い想いが交わされる等意義深い懇談会となりました。



フィールド検定 枝肉成績判明

義美福

性別	頭数	生後月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	推定歩留 (%)	BMS	上物率 (%)	5等級率 (%)
去勢	13	28.0	477.6	57.9	8.1	2.8	73.9	7.2	92.3	53.8
雌	22	27.8	395.9	57.2	7.6	2.8	74.4	7.0	81.8	31.8

*参考：義美福間接検定成績

頭数	D.G (kg)	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	筋間脂肪厚 (cm)	推定歩留 (%)	脂肪交雑
去勢8頭	0.97	366	54	6.4	2.2	5.8	74.2	4.1

種雄牛 間接検定 枝肉成績判明

気高系

ただたかもり
忠高盛 黒原5374(84.0)



生年月日/平成21年12月5日
産地/宮崎市
生産者/日高庄三

測尺値 (48.7ヶ月)
体高/158.0cm
体長/187.2cm
胸囲/221cm
体重/888kg

忠富士	平茂勝	第20平茂	気高
		ふくみ	宝勝
	みふく2の4	安平	安福(宮崎)
		みふく2	第20平茂
みちこ3の1	福桜(宮崎)	隆桜	隆美
		きよふく	安福(岐阜)
	みちこ3	大将	菊安(宮崎)
		みちこ2	安平

●改良期待点/体伸、体上線、毛質、尻幅 ●交配注意点/ヤヤ肩端、ヤヤ下膝、ヤヤ後肢

間接検定成績 (8頭)	D.G	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	筋間脂肪厚	推定歩留	脂肪交雑
	0.96kg	374kg	54.0cm ²	5.8cm	1.7cm	5.4cm	74.1%	3.8

忠高盛×福之國×安平



忠高盛×福之國×福桜(宮崎)



忠高盛×福之國×安平



みなみかつやす
気高系 南勝安 黒原5375(83.4)



生年月日/平成21年12月8日
 産地/都城市
 生産者/南園 雄一

測尺値 (48.6ヶ月)
 体高/152.2cm
 体長/180.8cm
 胸囲/225cm
 体重/887kg

勝平正	平茂勝	第20平茂	気高
		ふくみ	宝勝
やすみ	やすみ	安平	安福(宮崎)
		はるみ	菊正
さつき	安平	安福(宮崎)	田安土井
		きよふく	安福(岐阜)
	はなひめ	糸秀	秀安
		まつはな	隆桜

●改良期待点/発育、毛質、尻幅、腹容 ●交配注意点/体上線、ヤヤ肩端、肢勢

間接検定成績 (8頭)	D.G	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	筋間脂肪厚	推定歩留	脂肪交雑
	0.98kg	376kg	59.0cm ²	6.8cm	1.6cm	6.3cm	75.5%	2.8



ひでまさみつ
糸桜系 秀正実 黒原5401(84.1)



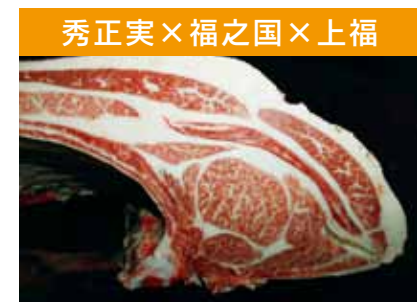
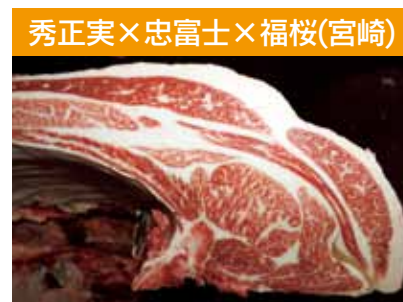
生年月日/平成22年2月12日
 産地/小林市
 生産者/倉園 香代子

測尺値 (48.5ヶ月)
 体高/152.4cm
 体長/185.0cm
 胸囲/223cm
 体重/866kg

第1花国	北国7の8	第7糸桜	第14茂
		きたくに7	晴美
あおはな	あおはな	花桜	糸花
		第2あおひろ	糸光
やまひめ1	福桜(宮崎)	隆桜	隆美
		きよふく	安福(岐阜)
	たかこ	安平	安福(宮崎)
		うめしげ	糸花

●改良期待点/発育、体積、尻、腰幅、 ●交配注意点/皮、背幅、前肢(左)、ヤヤ毛色

間接検定成績 (8頭)	D.G	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	筋間脂肪厚	推定歩留	脂肪交雑
	1.00kg	385kg	57.0cm ²	6.2cm	1.7cm	5.9cm	74.7%	4.5



新規種雄牛紹介

やすひではる
田尻系 **安秀春**



生年月日／平成24年9月15日 測尺値 (17.6ヶ月)
産地／北諸県郡三股町 体高／135.4cm
生産者／白尾 香織 (発育評価+0.5σ)
体長／150.0cm
胸囲／186cm
体重／490kg

安秀165	安福165の9	安福(岐阜) しげふじ13の7	安谷土井 茂富士
	きよし	紋次郎 なかはた56	安美土井 安美金
さとみ	日向国	北国7の8	第7糸桜
		たかみや	隆美
	さくら	安平 さきえ	安福(宮崎) 隆桜

●改良期待点／体深、側望均称、毛質、皮 ●交配注意点／体幅、体伸、後軀、ヤヤ毛色

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成26年1月	平成27年7月	平成29年3月～6月

ふくよしやす
気高系 **福喜安**



生年月日／平成24年12月21日 測尺値 (13.5ヶ月)
産地／東臼杵郡美郷町 体高／130.0cm
生産者／福村 喜通 (発育評価+0.8σ)
体長／146.6cm
胸囲／175cm
体重／431kg

勝平正	平茂勝	第20平茂 ふくみ	気高 宝勝
	やすみ	安平 はるみ	安福(宮崎) 菊正(宮崎)
かすみふく7	福桜(宮崎)	隆桜	隆美
		きよふく	安福(岐阜)
	かすみふく	安福165の9 すみこ4	安福(岐阜) 第20平茂

●改良期待点／体伸、尻、資質、肩幅 ●交配注意点／肘後、肩後、肋張、肢勢

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成26年4月	平成27年10月	平成29年6月～9月

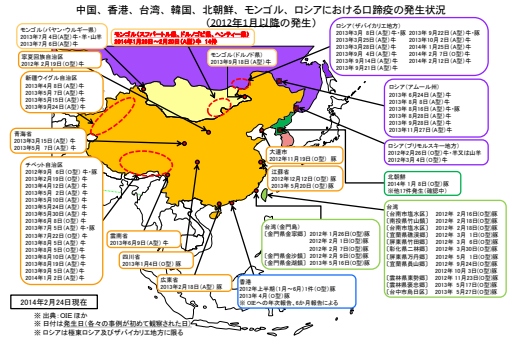
東アジアでは、口蹄疫の発生が継続しています!!!

～飼養衛生管理基準をもう一度確認しましょう～

近隣諸国では口蹄疫が継続して多数発生しており、今年に入っても中国、北朝鮮、モンゴル、ロシアで発生が報告されています。このため、国内への侵入リスクは依然として高い状態が続いているといえます。

本県における発生から4年が経過しましたが、気を抜かず、畜産経営の基本である農場防疫に努めましょう。

飼養牛に写真のような異常があったら、かかりつけの獣医師か、最寄りの家畜保健衛生所に通報しましょう。



舌のびらん



乳頭の水疱



泡沫性流涎



口腔内のびらん

お問合せ先

宮崎家畜保健衛生所：0985-73-1377 都城家畜保健衛生所：0986-62-5151 延岡家畜保健衛生所：0982-32-4308

今後の予定表

登録日

子牛セリ市開催日

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
5月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	西諸県 小林	えびの	憲法記念日	みどりの日	こどもの日				川南		児湯		西都	児湯	児湯												高城・庄内	山田	高崎		城	
6月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
	都	城	志和池 祝吉	沖水	南那珂	南郷白南宮			高千穂・五ヶ瀬	西臼杵	日之影・岩戸	上野・田原																				
7月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
							東	延岡・門川・日向	北郷・諸塚	南郷・西郷	椎葉			宮崎	宮崎・佐土原	南宮崎・田野	訪問										えびの	西諸	高原	野尻		
8月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	西諸			須木	小林																						志和池 祝吉	三股・山之内	川南	西都	高城・庄内	児湯

お詫びとお知らせ

前回 (No.63号) の3ページの表記に誤りのある部分がありました。記載しております正誤表のとおり訂正させていただきます。この度は、ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

■肉牛枝肉部の下方の表

該当箇所	誤	正
グランドチャンピオン	出品番号 87 番 秀福安 98 号	出品番号 86 番 秀福安 98 号
優等2席	出品番号 86 番 福97号	出品番号 87 番 秀福97号

枝肉写真の 86 番がグランドチャンピオン、枝肉写真の 87 番が優等2席となります。